

災害

環境

地域

社会基盤学習プログラム

令和6年度 募集プログラム

地域	テーマ 【学習フィールド】	内容	対象			学習形態				学校での 実施可否	
			小	中	高	講義	現場見学	施設見学	体験		
中播磨県民 センター 【連絡先】 姫路土木事務所 企画調整担当 (079) 281-9434	「ダムのはなし」 ①安富ダム（姫路市安富町） ②菅生ダム（姫路市夢前町） ③生野ダム（朝来市生野町）	洪水からダム下流地域を守るためにつくられた治水（多目的）ダムについて見学会を実施する。 ※説明内容 ダムの役割等概要について ※施設資料の配布有	○			○		○			
	「潮止堰について」 ①市川潮止堰 （姫路市飾磨区妻鹿）	海の水が潮の満ちひきで川の上流に上がるのを防ぐためにつくられた潮止堰の見学・現地説明会を実施する。農業用水や沿川の井戸などに塩分が入ることを防ぐ役割があり、ゴムでつくられ空気の膨張により動く可動堰である。 ※パンフレットの配布有	○	○	○	○		○			
	「川のはなし」	川のはたらき、洪水の時の川の様子、災害に備えるための川の工事、自然環境へ配慮した川づくりの工夫などについて説明する。	○	○	○	○					○
	「土砂災害のはなし」	砂防ダム（流路工）や急傾斜地崩壊対策施設など土砂災害から守る取り組みについて説明する。	○	○	○	○					○
	「高潮・津波のはなし」	高潮や津波とはどんなものか、高潮・津波からまちを守る港の防災施設（防潮水門、排水機場など）について説明する。	○	○	○	○					○
	「流域下水道のはなし」	日常生活で汚れた水をきれいにし河川に放流する下水道処理施設の役割、仕組みなどについて説明する	○	○	○	○			○		
	「道のはなし」	道の役割や大切さ、維持管理等について説明する。	○	○	○	○					○
	「港のはなし」	港の役割や大切さ、維持管理等について説明する。	○	○	○	○					○
	「姫路港（網干沖）埋立事業」 姫路港	播磨沿岸からの浚渫土砂を受け入れて土地を造成している埋立工事について説明する。	○	○	○	○			○		

■学習形態

- 講義：県職員などが資料やフィールドを使って説明を行ないます
- 現場見学：工事現場や道路・河川等の現地見学を実施します
- 施設見学：ダムや下水道処理場などの施設見学を実施します
- 体験：乗車や植樹など、実際に生徒が作業を体験します

■学習分野

- 防災学習：自然災害の防止に資するもの
- 環境学習：環境の保全に資するもの
- 地域学習：身近な公共施設の働きや交通の様子